

## <5月のギャラリー展示>

### 『おとどけおべんとう帖』

5月の展示は、千恵子さんという人の『おとどけおべんとう帖』の記録ノートの展示です。千恵子さんは、仕事をしながら歳の離れた姉弟のお世話に日々忙しい姉の何か手伝えたらと、月曜日の週一回、中学生の姪と姉のお弁当を作らせてもらうことにしたそうです。作ったお弁当は、写真でも撮っているそうですが、趣味で続けている新聞紙を材料にした切り紙でも、ノートに記録を残しておられます。千恵子さん自身も忙しく仕事をしながら続けられたのは何故かを尋ねたら、「お弁当をつめる作業が昔から好きなのと、姉一家と学校や仕事で話す時間が減っても、お弁当の小さなつながりが会話のように感じられて嬉しかったから。眠い朝も、お母さんは毎日なんやなあと尊敬は増すばかりです。お手伝いで始めたつもりも、かかわりが嬉しくて自分のためだったなあと思います。」と伝えてくれました。じんわりと温かい心が伝わる千恵子さんの記録ノートです。

由季子

